

新型コロナウイルス感染症対策本部（第4回）

議事概要

1 日時

令和2年2月1日（土）11時30分～11時45分

2 場所

官邸4階大会議室

3 出席者

内閣総理大臣 安倍 晋三

副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣 麻生 太郎

総務大臣，内閣府特命担当大臣 高市 早苗

法務大臣 森 まさこ

外務大臣 茂木 敏充

文部科学大臣 萩生田 光一

厚生労働大臣 加藤 勝信

農林水産大臣 江藤 拓

経済産業大臣，内閣府特命担当大臣 梶山 弘志

国土交通大臣 赤羽 一嘉

環境大臣，内閣府特命担当大臣 小泉 進次郎

防衛大臣 河野 太郎

内閣官房長官 菅 義偉

復興大臣 田中 和徳

国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣 武田 良太

内閣府特命担当大臣 衛藤 晟一

内閣府特命担当大臣 竹本 直一

内閣府特命担当大臣 西村 康稔

東京オリンピック・パラリンピック担当大臣、内閣府特命担当大臣 橋本 聖子

内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官 藤原 崇

内閣官房副長官 西村 明宏

内閣官房副長官 岡田 直樹

内閣官房副長官 杉田 和博

内閣法制局長官 近藤 正春

内閣総理大臣補佐官 木原 稔

内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人

内閣総理大臣補佐官 長谷川 榮一

内閣危機管理監 沖田 芳樹

国家安全保障局長 北村 滋

内閣官房副長官補 古谷 一之

内閣官房副長官補 前田 哲

4 議事概要

【厚生労働大臣】

本日、9時時点の感染状況は、中国では11,791名、死亡者259名であり、死亡者は中国だけです。世界全体では昨日より2,118名増えて、11,918名です。日本においては13名の患者と4名の無症状病原体保有者が確認をされており、引き続き濃厚接触者の把握に努め積極的な疫学調査を行います。また、本日0時からの検疫感染症の指定に伴い、中国からの全ての便で入国する者のうち、湖北省に滞在歴のある乗客については症状の有無に関係なく連絡先や健康状態を掌握する手段として質問票を配布・回収することとしております。

また、現時点での速報で、本日0時から6時までに日本に到着した中国発14便の乗員乗客合計1423名について、検疫を実施した結果、武漢市などに滞在歴のある方はおりませんでした。引き続き検疫体制の強化を図ってまいります。

チャーター便による帰国者の方々に対しては、症状がある方は医療機関へ、ない方は医師による健康確認を経たうえでウイルス検査し、宿泊施設に移動していただいております。現在5か所の宿泊施設に入らせていただいております。すべての宿泊施設に医師等の派遣を行い、24時間で健康相談に対応する体制を確保し、帰国者の皆様に安心していただける体制を整えていきたいと考えております。

コールセンターについては、昨晚12回線に増設をし、昨日一日では512件の問い合わせを受けています。今後とも事態の推移に対して適時適切に対応して国民の皆様の安心安全の確保に万全を期していきたいと考えています。

【危機管理監】

帰国された方々の宿泊施設の状況及び各省庁別の支援状況についてご説明します。ご協力いただいたホテルのほか、財務省、警察庁、厚生労働省の政府関係施設で過ごされています。また、宿泊者の受け入れに加え、医師・看護師の方や、自衛隊を含む政府及び地方自治体職員等が、施設において支援活動に当たっております。ご帰国された方々にご負担をお願いしていますので、ご要望に今後とも応えていけるように努めて参ります。

【防衛大臣】

昨日、私の方から、自衛隊法83条2項但し書きにより、災害派遣の自主派遣の命令を出しました。陸上自衛隊の衛生隊員約40名を、宿泊施設等に派遣して、生活支援の活動を開始しており、その他に2名の看護官がチャーター便で2回中国武漢を往復しています。また、PFI契約している「はくおう」を兵庫県相生から東京湾に向けて航行させています。今後とも厚労省と連携して、しっかり対応してまいりたいと思

います。

【法務大臣】

昨日の閣議了解に基づき、本日より、本邦への上陸の申請日前 14 日以内に中国湖北省における滞在歴がある外国人及び同省において発行された同国旅券を所持する外国人については、特段の事情がない限り、入管法第 5 条第 1 項第 14 号に該当するものとして、入国を拒否する運用を開始しました。

午前 6 時現在までに日本に到着した航空機 4 便の外国人乗客の合計は 241 人、そのうち中国国籍の者は 212 人で、今回新たに上陸拒否の対象となった者はいなかったとの報告を受けています。

本運用については、各航空会社に周知し、搭乗時に航空会社職員による湖北省滞在歴の確認及び湖北省発給の旅券所持者の有無の確認を依頼しています。また、上陸審査ブースで湖北省の滞在歴を確認していますが、特段の混乱はないと報告を受けています。引き続き、関係機関と連携しつつ、水際対策に万全を期してまいります。

【外務大臣】

あくまで参考なのですが、中国全体を考えた時に、武漢市の人口がだいたい 1,100 万人です。湖北省の人口が 5,900 万人ですから、武漢市が中国全体の 1%、それから湖北省が 5%弱という規模感です。

【内閣総理大臣】

本日の午前 0 時から、新型コロナウイルスに関連した感染症については、指定感染症として強制入院などの措置が可能となりました。また、異例の措置ではありますが、当面の間、14 日以内に湖北省における滞在歴がある外国人、湖北省発行の中国旅券を所持する外国人については、特段の事情がない限り、症状の有無にかかわらず、その入国を拒否する運用を開始しています。航空会社を始め、関係機関が連携の上、該当者が搭乗しないようにするなどして、まずは現場の混乱防止に努めてください。その上で、入管当局においては、該当者かどうかをより簡易・迅速に判断するための仕組みを構築して対象者を確実に見極めるなど、厳格な運用を図るとともに、各申請者の特別な事情にも十分配慮し、適切な運用に努めてください。

また、昨日までにチャーター機で武漢から帰国された 565 名の方々には、症状の有無に関係なくウイルス検査を実施しております。陰性と確認されたの方々についても、全ての宿泊施設に 24 時間体制で医師を常駐させ、適切な管理の下、お一人お一人の健康状態をしっかりと確認させていただいております。御協力いただいた民間宿泊施設や政府関係の施設には、その生活に必要な、マスクや消毒液、体温計、生活用品等についてプッシュ型の支援を行っているところであり、引き続き、帰国者の皆さんの健康管理に万全の態勢を整えてまいります。

さらに、国内の感染例も広がり、高まる国民的不安への対応も一層強化する必要があります。迅速、的確な情報発信はもとより、厚生労働省においては、各地の自治体

や関係団体とも連携の上、相談体制を抜本的に拡充するなど、様々な不安の声に対応する体制を強化してください。全国各地において、必要な診察や検査をしっかりと受けられるよう、検査体制や医療用品の整備など、地方における医療体制の充実を進めてください。

関係閣僚においては、何よりも国民の命と健康を守ることを最優先に必要な対策は躊躇なく実行するとの方針の下、予備費の使用も視野にいて、更なる対応策を早急に策定し、至急実行に移してください。さらに、今回の新型コロナウイルスをめぐっては、既に、観光を含めた地域経済を始め、我が国の経済社会全般にわたって、大きな影響をもたらしています。こうした影響についても十分に目配りし、与党の声も伺いながら、政府として万全の対応をとっていく考えです。

昨日、WHO が宣言した通り、正に緊急事態であります。全ての関係大臣が、それぞれの持ち場で、打つべき手は、どんどん打っていく。強い危機感を持って対応してください。

以 上